

白川小学校

住みよい町づくり 「5年 白川の緑を守ろう」

本校は、市内で一番広い運動場があり、624本の樹木がある。これまで、先輩の5年生が自分のマイツリーを決め、運動場の木々を守ってきている。

そこで、本校の誇りである緑（木々）の大切さについて先輩が取り組んできた活動や思いを理解し、校内や校区内の木について調べ、身近な自然に関心を持ち、緑豊かな自然を守るために自分たちができることは何かを考えた。



先輩から受け継いだ白川緑公園の草取りと土作りをしました。そこにどんな花を植えるか話し合いをしました。



先輩から受け継いだ白川緑公園に、他の学年の子どもたちが遊びに来てくれるように、看板を作り季節の花を植えました。